

指定管理者総合評価シート

評 価 者	こども未来局指定管理者選定評価委員会
評価対象期間	平成19年10月20日～平成23年3月31日

1 基本情報

施 設 名	千葉市子ども交流館	指 定 管 理 者	アクティオ株式会社
指 定 期 間	平成19年10月20日～平成24年3月31日	所 管 課	こども企画課
指 定 管 理 事 業 の 概 要	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの健全な遊びと居場所の提供 ・子どもの健全な育成を目的とした講座等の開催 ・子どもの自主サークルその他の自主活動の支援 ・子どもの遊びと居場所づくりに関する情報の収集及び提供 ・子ども交流館の施設の使用許可及び使用の制限等 ・子ども交流館の維持管理 		

2 総合評価

(1) 過年度の管理運営業務に対する評価

評価項目	評 価	評価の理由
1 市民の平等な利用の確保 施設の適正な管理	A	情報公開、個人情報の保護等、いずれにおいても概ね提案通りの内容を履行している。 また、施設利用者や講座等参加者を対象に実施したアンケート調査等を踏まえ、施設の利用・管理方法の改善を実施し、いずれの年度においても、概ね目標どおりの結果が得られている。
(1)関係法令等の遵守	A	
(2)公平な利用の確保	A	
(3)モニタリングの考え方	A	
2 施設の効用の発揮 施設管理能力	A	利用者の満足度を高める施設利用や職員対応、創意工夫した自主事業が、利用者の増加に寄与しており、市民サービスの向上が図られていると評価できる。 不審者の来館や東日本大震災への対応など危機管理も適切に行われているが、一時、本社機能を含む内部管理体制に問題が生じているので、安定的な管理運営体制の維持が望まれる。
(1)受託事業の効率的な実施	A	
(2)自主事業の効果的な実施	S	
(3)管理運営の執行体制	B	
(4)緊急時の対応	A	
3 管理経費の縮減	A	子どもを対象とした施設の性格上、指定管理委託料と講座等参加者からの実費徴収が収入源であり、経費縮減のためには、見積もり段階での支出項目の精査がより求められる。
(1)収入見積もりの妥当性	A	
(2)支出見積もりの妥当性	A	

【評価の基準】

- S…事業計画を超える実績・成果が認められた。
- A…概ね事業計画通りの実績・成果が認められた。
- B…事業計画通りの実績・成果が認められず、改善を要する事項があった。

総 合	A
-----	---

(2) 次期指定管理者の選定に向けての意見

<ul style="list-style-type: none"> ① ノウハウの活用、利用者スタッフとの信頼関係の維持という観点から、スタッフの雇用の継続に配慮すべきである。 ② 災害対応・防災対策の充実に配慮すべきである。 ③ 施設の目的・特性を踏まえ、経費縮減に偏ることのないよう、適切な配点基準を設定すべきである。 ④ より広い地域の市民がサービスを楽しむことができるよう、広報の充実等の創意工夫により、新規利用者の開拓を図るべきである。 ⑤ 子育て支援館、科学館等との連携による「きぼーる」全体の一層の活性化を図るべきである。 ⑥ 本社管理経費の削減という観点から、地元事業者の応募を促すべきである。 ⑦ 不登校児童や児童虐待防止等に対応するため、専門的な識見を有するスタッフ(児童心理司等有資格者)を配置すべきである。
